

(別紙5)

補助事業番号 27-1-008
補助事業名 平成27年度自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する補助事業
補助事業者名 一般財団法人 日本自転車普及協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

本体大会の開催により、国内自転車競技の普及促進及び開催地域の活性化を図る。
また大会レベル(レースクラス2.1)の維持やさらなる人気の向上を図ることにより、国内におけるスポーツ文化の発展、国民の健全な心身の発達及び自転車市民権の確立(=自転車文化の創出)を目的とする。

(2) 実施内容

ツアー・オブ・ジャパン共通経費 (<http://www.toj.co.jp/2015/>)

国内で唯一の都府県(堺～東京間)をまたぐステージレースである、国際自転車競技連合(UCI)公認の自転車ロードレース「第18回ツアー・オブ・ジャパン」を開催した。今大会より新たに「いなベステージ」(三重県いなべ市)が加わり、全7ステージ全て公道を使用したコース設定で行った。UCIレースクラス2.1が定着してきたことで、今まで以上に一般市民や国内外のマスコミからの注目度が高い大会となった。

	
沿道の観客から声援を受けながら日比谷をスタートし、大井埠頭周回コースを目指して走行する選手たち。	競輪ならびに競輪補助事業についてのPRを行った。

2 予想される事業実施効果

今回より1ステージ増え、いなベステージが新しく加わったことにより、前回よりも一般観客や国内選手への自転車競技の普及発展が見込まれる。

来年においては、さらに京都での開催が決まっており、ツアー・オブ・ジャパンの名をますます周知してもらえる材料となるであろうと予想される。

(別紙5)

こうした中、来る2020年東京オリンピック・パラリンピックにおいて活躍のできる選手の育成のためにも、「ツアー・オブ・ジャパン」は世界の選手との走りを体感し、競技レベルをアップさせる重要な大会であり、ここで活躍することで多くのマスコミから注目され、その結果、自転車ロードレースのみならず、自転車業界全体の発展に寄与するものである。

また、全ステージ公道を利用して行なうことで、自転車も車道を走る仲間という事を再認識していただき、自転車の健全利用を促し、自転車文化の創出を図ることが期待できる。

3 本事業に係る成果物

- (1) 補助事業により作成したもの
・TOJオフィシャルマニュアル



- (2) (1) 以外で当事業において作成したもの
なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人 日本自転車普及協会(ニホンジテンシャフキュウキョウカイ)
住所： 141-0021
東京都品川区上大崎 3-3-1 自転車総合ビル
代表者： 会長 石黒 克巳(イシグロ カツミ)
担当部署： 事務局(ジムキョク)
担当者名： 常務理事 田中 栄作(タナカ エイサク)
電話番号： 03-4334-7952
F A X： 03-4334-7957
E-mail： jifukyo@jifu.jp
U R L： <http://www.bpaj.or.jp>